

# 広がる便利な巡回バス!



## 神崎市巡回バスの運行内容が変わります!

神埼町、千代田町で運行している巡回バスについて、住民や利用者のご意見を踏まえ、運行内容を10月1日から変更します。

また、新たに予約型乗合(デマンド)タクシーを運行します。

巡回バスと予約型乗合タクシーをご利用目的に合わせて曜日ごとに使い分けていただくことで、買い物や通院などでお出かけしやすくなります。

皆さまの生活の移動手段として、お気軽にご利用ください。

### 巡回バスについて(再編)

#### 運行路線・運行日

※日・祝日、年始を除く

- |                           |         |
|---------------------------|---------|
| ・ 北部コース (JR長崎本線より北)       | 水曜日・土曜日 |
| ・ 中部コース (JR長崎本線～国道264号の間) | 火曜日・金曜日 |
| ・ 南部コース (国道264号より南)       | 月曜日・木曜日 |
| ・ 神埼～千代田線 (神埼駅～千代田支所の間)   | 月曜日～土曜日 |

#### 運賃

- |                              |   |        |
|------------------------------|---|--------|
| ・ 大人 (中学生以上)                 | / | 200円   |
| ・ 子ども (小学生) ※未就学児無料          | / | 100円   |
| ・ 回数券 [券種 2,200円 (100円×22枚)] | / | 2,000円 |

### 予約型乗合(デマンド)タクシーについて(新規)

巡回バス運行ルートの周辺区域も含めた移動手段の確保に向けて、巡回バスが運行されていない曜日に、自宅近くのバス停から主要な施設(駅、病院、公共・商業施設など)にあるバス停との間を、予約に応じて最短距離で移動できる予約型乗合タクシーの運行を開始します。

運行にはタクシー車両を使用しますが、いわゆる貸切タクシー(自宅から希望の場所に移動する手段)ではありません。また、予約がなければ運行はしません。

ご利用に際しては、事前に利用者登録と、乗車前の予約が必要です。詳しくは、下記にお問い合わせください。

#### 運行路線・運行日

※日・祝日、年始を除く

- |                           |         |
|---------------------------|---------|
| ・ 北部エリア (JR長崎本線より北)       | 月曜日・木曜日 |
| ・ 中部エリア (JR長崎本線～国道264号の間) | 水曜日・土曜日 |
| ・ 南部エリア (国道264号より南)       | 火曜日・金曜日 |

#### 運行時間帯

- |                         |               |
|-------------------------|---------------|
| ・ お出かけのとき(主要施設のバス停方面) … | 5便(8時台～14時台)  |
| ・ お帰りのとき(自宅近くのバス停方面) …  | 5便(10時台～16時台) |

#### 運賃

- |                     |   |      |
|---------------------|---|------|
| ・ 大人 (中学生以上)        | / | 300円 |
| ・ 子ども (小学生) ※未就学児無料 | / | 150円 |

再編後の巡回バスの詳細(路線図、時刻表など)および予約型乗合タクシーの利用方法(利用者登録・乗降場所・予約方法など)は、後日全戸配布予定の冊子または市ホームページでご確認ください。

運行事業者

有限会社ジョイックス交通 TEL44-2342

問い合わせ先

企画課 地域振興係

TEL37-0102





## Beautycleと 進出協定を締結

7月21日



化粧品などで使用されているプラスチック容器の再生事業を手がける予定の(株)Beautycleが佐賀神埼工場を神埼町莞牟田地区に建設することが決まり、進出協定を締結しました。

締結式で藤村太郎代表取締役は「化粧品のボトル再生事業を行うにあたって、神埼市は最高の立地であると考えている。操業の際は容器が生まれ変わる工程を見に来てほしい」と話されました。

## 春の叙勲 「瑞宝単光章」受賞

7月7日



令和3年春の叙勲において瑞宝単光章を受章された、神埼市消防団元団長の吉田貴大さん(千代田町誌西)が受章の報告に市役所を訪れました。

吉田さんは昭和57年4月に旧千代田町消防団に入団され、それから38年の永きにわたり、消防人として組織の育成強化と安寧秩序の保持に努められました。

平成18年3月の町村合併に際しての消防団組織再編においては副団長として、長期間にわたり旧町村間の協議、調整に取り組み、今日の神埼市消防団の礎を築かれました。

## 「ソロン」がマスク寄贈

7月26日



株式会社ソロン(平川浩美代表取締役、佐賀市)から「ワクチン接種が進んでもやはり、マスク着用は大切。現在、マスクは流通しているが感染対策に活用していただきたい」と医療用のマスク1,000枚を寄贈していただきました。

市長は「市内の感染防止対策や、ワクチン接種事業で早急に活用させていただきます」と述べ、お礼状を渡しました。

## 現校舎で「お別れ会」 神埼高校、移転前に

7月20日



新校舎へ移転する神埼高校で、現校舎とのお別れ会がありました。

昭和4年に、県立神埼高等女学校が開校し、同23年に神埼高校に。老朽化に伴い、1.5キロ離れた、神埼清明高校そばの新校舎へ移転します。

終業式には、全校生徒約350人が集まり、原口哲哉校長が92年の歴史を振り返り、続く生徒会主催の「お別れ会」では「感謝」「ありがとう」などと、全校生徒が寄せ書きをした布が披露され、記念撮影が行われました。生徒会長の米谷小春さんは「新しい校舎では、私たちが歴史を刻んでいけるよう、積極的に行動していきたい」と話していました。





Facebook アカウント名:くねんニャン  
<https://www.facebook.com/kankoukankazi/>



Instagram アカウント名:くねんニャン【公式】  
<https://www.instagram.com/kunennyann0501/>



## 岩田地区で盆踊り大会

8月9日



神埼町岩田地区で2年ぶりに第26回盆踊り大会が、来場者全員の検温、手指の消毒、マスク着用といったコロナ対策を講じながら開催されました。

地区住民に加え、トヨタ紡織九州株式会社にベトナムから技能実習生として来日している9人が参加。参加者全員で『よかね神埼』や『神埼町民音頭』を踊り、盛り上がりました。

消防団が設けた縁日コーナーは行列のできる人気ぶり。スイカ割りも行われ、子どもたちが苦戦する様子に拍手やエールが送られ、時には大きな笑いが沸き起こりました。

## 来庁者の安全のために 防犯訓練を実施

7月28日



市役所の新庁舎移転に伴い設置された非常通報装置を有効に活用するため、神埼警察署、日本防犯通信協会の協力のもと、防犯訓練を実施しました。

訓練には市職員約70人が参加し、署員の指導のもと、刺又の取り扱い方や事案を想定し実際に非常通報装置を押した際の対応を行いました。

市では、施設内外の警戒や声かけによる不審者等の早期発見、施設管理・点検などを徹底し、事件や事故の未然防止に努めていきます。

## 新型コロナウイルス 感染症に気をつけよう



3密(密閉・密集・密接)を避けましょう。



マスクの着用や手洗いもしっかりと。

※マスクの着用についての動画を作成しましたので、上のQRコードからご覧ください。

## 脊振中3年生が 起業家体験学習

8月7日



高取山公園の円形広場で、起業について学ぶ脊振中の3年生が、パンやアイスなどの販売を行いました。

18人の生徒たちは、氷菓などを扱う「おいでやす」とパンや飲み物を販売する「ふくわらい」の2班に分かれ、注文や袋詰め、会計などの役割を決めて店舗をスムーズに運営。「笑顔の風を吹かせましょう」という掛け声のもと、丁寧な接客が好評で開店から1時間ほどで完売しました。

# 「コロナ拡大と大雨洪水特別警報」に冷静対応を

冒頭に、今回の大雨により被災された市民の皆さんに心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興を願うものです。

8月11日から、低気圧と前線の影響による大雨洪水・土砂災害・雷など注意報および警報が発令され、正に今年のお盆は大雨に見舞われ、洪水・土砂災害からの避難を余儀なくされるなど、大変なお盆を過ごされたことと思います。多くの市民の皆さんが、自ら生命を守るために、また被害の最小化を図るべく、県や本市の災害情報および避難情報に注意をされ、しかも、事前の避難行動にご理解をいただき感謝しています。

しかし、8月15日、神埼町三谷地区では、1人の負傷者と住宅などの損壊が発生（全壊4棟、半壊1棟）、また、神埼町岩田地区の西九州大学における教室への土砂流入被害が発生しました。脊振地区においては人家への大きな被害報告はあっていませんが、

土砂崩れや倒木などによる道路の通行止めなど、これから報告が増えるかもしれません。

一方、神埼市南部の平坦部では、昨年に続き、それを上回る浸水被害が発生しています。市内全体で床上浸水6戸、床下浸水40戸（住家のみ、25日11時現在の報告を受け、道路の冠水箇所は多数に上り、冠水による地区への交通遮断区域が発生しました。

降り始めからの総雨量は、1,000mmを超えるのではと思います。ただ、最大時間雨量40mm〜50mmであることから、近年の内水洪水氾濫による予想災害範囲にありますが、最大時間雨量80mmを超える降雨量であれば、城原川の野越からの越水洪水による洪水氾濫は、堤防決壊同様の洪水災害が発生することとなり、想像をはるかに絶することとなります。心配であります。武雄市の状況を超えるのでは

と、不安であります。ただただ、降雨量の少ないことと有明海の潮の状況を祈っています。

テレビ、新聞にて災害状況の報道がなされ「佐賀県神埼市」の地名が全国版で報道されたことから、市民の皆さんには遠方の他県の親戚や知人友人の方々から、心配の連絡を受けられたことと思います。

さらに、心配事があります。神埼市のコロナ感染者（PCR検査陽性確認者）は、8月に入ってから増加しており、お盆前から毎日のように検査を受けているとの報告を受け、陰性である

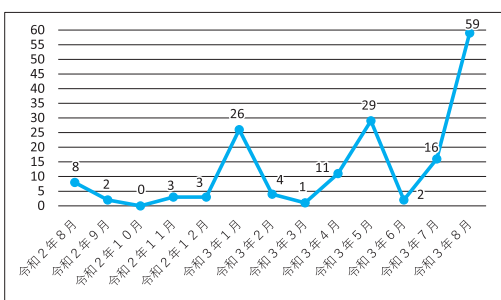
ことを願いながらも、増加傾向にあります。主な原因としては、家族感染がみられます。

このような状況下において、災害避難所を設けることの困難さ、これまでにない配慮が数々あげられます。災害の状況によつては、多数の避難を余儀なく指示することとなれば、避難所も限りがあり、受け入れが不足することとなります。人の生命が絶対優先です。市民の皆さんには早めに適切な避難行動をとっていただきますよう、ご理解とご協力をお願いするものです。

内部の事ではありませんが、8月11日から神埼市災害対策本部を立ち上げ、連日のごとく、気象台や佐賀県の災害予報・情報に対し、市民への情報提供とその対応に従事してくれた全職員には、お盆返上3昼夜連続勤務（机での仮眠）と頑張ってくれたこと、そして、まだ降り続くとの予報への対応を思うとき、市民に代わり無言の「ありがと」を呟きました。

（8月17日記）

神埼市長 松本 茂幸



令和2年8月以降神埼市における感染者数の推移 (令和3年8月23日現在、単位：人)

## 市長交際費の公表

(令和3年7月分)

項目	件数	支出額 (円)
弔慰	0	0
御祝	0	0
激励	2	8,000
会費	0	0
見舞い	0	0
その他	0	0
計	2	8,000

## 夜の市長室

どんなことでも構いません。皆さまの声をお聞かせください！

○今後の予定

とき	ところ
9月7日(火)	千代田交流センター
10月5日(火)	脊振交流センター

18:00 ~ 20:00 (1組30分程度)  
当日は来庁順です。

◎問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎37-0088

8月の神埼市役所開催分は、1組1人でした。

※お住まいの地区に関係なくお越しいただけます。

※荒天などの場合は、開催の有無をお問い合わせください。